

提 案 書

松 山 市

松山市からの提案

先般、貴市玉井市長から、中村知事に対し、愛媛県からの「6つの提案」について、分水につながるものと考えられることから応じることは困難である旨、回答を示されました。

本市にとって大変厳しい内容でございますが、これは西条市民の皆さんのご意思とのことであり、極めて重いものと受け止めております。

しかしながら、都市の安全性や将来的な社会リスクの低減を考え、新規水源を渴望する本市にとって、黒瀬ダムの未利用水の活用は、平成17年の市議会の決議以降、市民と一体となって要望してきた取組であり、貴市の回答を尊重しつつ、本市としては、あらゆる可能性を排除せず、将来的な展望も含め、独自の提案を行いながら、意見交換等を継続させていただきたいと考えております。

そこで、本市から貴市に対し、今後の取組について次のとおりご提案させていただきますので、ご検討いただきますようお願いいたします。

平成31年4月16日

西条市長 玉井 敏久 様

松山市長 野志 克仁

提案1 節水等の取組の情報提供について

本市は、これまで水源に厳しい状況から節水や雨水利用、そして石手川ダム上流域の環境整備活動に取り組んできました。

状況は異なりますが、貴市も地下水保全の取組として同様の取組を検討されていると伺っていますので、その一助としていただくために、これらの事例の詳細情報をご提供させていただくこと

提案2 連携・交流協定の締結について

幅広い分野での取組をより効果的に推進していくため、両市の間で連携・交流協定を締結し、末永く友好的な交流を図ること

提案3 事務レベルによる意見交換について

今回、本市では上記の提案を示させていただきますが、貴市の愛媛県への回答には、本市が平成6年のような渇水に陥った場合における新たな支援策を盛り込んだ「(仮称)渇水緊急時応援協定」等の提案がございました。

双方の具体的な協議を進めるため、今後なるべく早期に、貴市と本市との間で、事務レベルによる意見交換を行わせていただきたいこと

補記 黒瀬ダムの活用に関すること

今回の知事への回答により、貴市は分水につながる提案の受入は困難である、とのことでしたが、今後、貴市の取組が功を奏したときには、黒瀬ダムの活用について、改めて下記の提案もご検討賜りたくお願いいたします。

- (1) 黒瀬ダムの貯水量が減少した場合、西条市に先んじて松山市は自主的に取水を抑制し、西条市が取水する量への影響を、緩和するよう努めること
- (2) 石手川ダム、地下水の状況に余裕がある場合は、黒瀬ダムの水の延命化のため、可能な限り西条市優先で取水を行うこと
- (3) かんがい期に限らず1年をとおして、西条市が渇水に陥った時には、可能な限り西条市優先で取水を行うこと
- (4) ダム本体からの取水について、ダムの管理者である愛媛県と協議すること
なお、取水場所の変更が、ダムの水に影響を及ぼさないかどうかは、今後、愛媛県へ再計算を依頼すること
- (5) 涵養林整備はもちろんのこと、地元住民のご協力をいただきながら、河川清掃や草刈りなど、ダム上流域の環境整備活動、加えて、流域を活性化させる様々な振興策についても、一緒に取組をさせていただきたいこと
- (6) 地下水低下の解決策のひとつに、貴市は黒瀬ダムの活用(放流)も選択肢の一つとして検討されると伺っています。この活用については、時期を同じくして、本市からも、ダムの管理者である愛媛県へ、試験放流の実施要請をさせていただきたいこと